

利根沼田地域定住自立圏 連携事業に関する調書（個表）

シート.1

■連携検討事業

3つの視点		生活機能の強化		政策分野	産業振興	
連携事業	具体的な取組	広域観光体制の充実				
	内容（事業）	広域観光事業				
	事業概要等	<p>圏域全体の観光PR活動や周遊観光の推進、国内外の旅行者獲得等を図るため、圏域自治体、観光協会及び観光事業に携わる各主体などにより広域観光振興体制を整備し、連携して事業を推進する。</p> <p>また、令和5年度から令和7年度にかけては、圏域内の観光資源の発掘及び地場産品の開発のため、外部人材を招へいし、新商品等開発支援事業を実施する。なお、新商品等開発支援事業の負担割合については、片品村、川場村、昭和村、みなかみ町がそれぞれ25万円を負担し、残額を沼田市が負担する。</p>				
団体名		片品村	川場村	昭和村	みなかみ町	沼田市
広域 連携 の状況	連携済					
	連携予定	○	○	○	○	○
	連携可能					
担当部署		むらづくり観光課	むらづくり振興課	企画課地域振興係	観光商工課	企画政策課 観光交流課 産業振興課
備考						

利根沼田地域定住自立圏 連携事業に関する調書（個表）

シート.2

■連携済及び連携予定（単位：千円）

団体名	片品村	川場村	昭和村	みなかみ町	沼田市	
(R5) 事業費 及び財 源内訳	新規事業費	250	250	250	250	5,900
	国・県					
	地方債					
	その他					250
	一般	250	250	250	250	5,650
特別交付税 措置の有無	×	×	×	×	×	
連携事業に関して の意見・提案	<p>外部の力を借りて新商品等を開発することは良いことだと思います。行政や地元民では思いつかない発想をご期待しています。また先日行われました勉強会へ参加したところ多くの圏内事業者様がお集まりになっていて、とても有意義なものになっていると感じられました。</p> <p>資料では『自立圏内の事業者間の協働・共創』ということで各業者が個々で対応になりますが、『群馬県のおっきりこみ』や『高崎のバスタ』のような地域を代表する料理を利根沼田地域として設定し、地域内賛同飲食店で提供するような形も良いのではないかと思います。</p> <p>素人考えで大変恐縮ではございますが、よろしく申し上げます。</p>	<p>それぞれの特色を活かし、相乗効果が得られれば良いと思います。</p> <p>より多くの事業所が満遍なく参加し、連携を深めて事業に取り組んでいけるような調整や働きかけも必要と考える。</p>	<p>ア) 連携をしたことにより生じる効果</p> <p>魅力的な新商品が開発されることで、来訪者に対して地域の魅力を印象づけることが可能になるのではないかと思います。また、商品開発だけでなく、購入・体験してもらうきっかけとなるよう、その他来訪を促すPRも引き続き協力して着実に進める必要があると考えています。</p> <p>(イ) 現状での課題</p> <p>魅力を発信する主体となる事業者間の連携、連携に対する地域全体の意識</p> <p>(ウ) 問題解決に向けた提案</p> <p>自治体や事業者間の意見交換、連携・取組の継続</p> <p>(エ) 共生ビジョン案に関する意見</p> <p>共生ビジョンのとおり、周遊観光の推進等を着実に実施できればと思います。</p> <p>(オ) KPIに関する意見</p> <p>達成できるよう、計画的な施策の実施が</p>	<p>ア連携したことによる効果</p> <p>事業者間の連携による新たな商品開発。商品の販売方法等情報交換の場ができる。商品開発の意欲の向上。</p> <p>イ現状での課題</p> <p>販売方法について情報交換の場がない。</p>	<p>時代の移り変わりにより新たな商品が出てくることは良いことである。これまでも特産品と言われる物は各地で開発されてきたと思うが、それをどうやって売り込むかが問題であり、そこを踏まえた費用対効果についての検討が必要である。</p>	

利根沼田地域定住自立圏 連携事業に関する調書（個表）

シート.3

■形成協定案

取組内容	
中心自治体(甲)の役割	
周辺自治体(乙)の役割	

■共生ビジョン案

事業内容	圏域全体の観光PR活動や周遊観光の推進、国内外の旅行者獲得等を図るため、圏域自治体、観光協会及び観光事業に携わる各主体などにより広域観光振興体制を整備し、連携して事業を推進する。 また、令和5年度から令和7年度にかけては、圏域内の観光資源の発掘及び地場産品の開発のため、外部人材を招へいし、新商品等開発支援事業を実施する。なお、新商品等開発支援事業の負担割合については、片品村、川場村、昭和村、みなかみ町がそれぞれ25万円を負担し、残額を沼田市が負担する。
中心自治体の役割分担	事業の推進、連携の促進
周辺自治体の役割分担	事業の推進、連携の促進
事業効果	圏域全体の知名度の向上や、観光客の広域周遊ニーズへの対応が可能となり、広域人口の拡大が期待される。

■重要業績評価指標（KPI）

	指標	基準値（令和2年度）	目標値（令和7年度）
重要業績評価指標（KPI）	圏域共同PRイベントの実施	4回	4回
	新商品等開発支援事業参加事業者数		35者
	新たな観光資源及び地場産品の開発数		8点

利根沼田地域定住自立圏 連携事業に関する調書（個表）

シート.4

■連携後の新規事業費見込み（単位：千円）

団体名	片品村	川場村	昭和村	みなかみ町	沼田市	
(R5) 事業費 及び財 源内訳	新規事業費	250	250	250	250	5,900
	国・県					
	地方債					
	その他					250
	一般	250	250	250	250	5,650
特別交付税措置の有無	×	×	×	×	×	
(R6) 事業費 及び財 源内訳	事業費計	250	250	250	250	5,900
	国・県					
	地方債					
	その他					250
	一般	250	250	250	250	5,650
特別交付税措置の有無	×	×	×	×	×	
(R7) 事業費 及び財 源内訳	事業費計	250	250	250	250	5,900
	国・県					
	地方債					
	その他					250
	一般	250	250	250	250	5,650
特別交付税措置の有無	×	×	×	×	×	

利根沼田地域定住自立圏 連携事業に関する調書（個表）

シート.5

■連携後の事業費見込み（単位：千円 新規事業費＋令和5年度観光関連事業費）

団体名		片品村	川場村	昭和村	みなかみ町	沼田市
(R5) 事業費 及び財 源内訳	事業費計	81,592	10,295	650	126,745	54,205
	国・県	10,574				
	地方債					
	その他				112,250	250
	一般	71,018	10,295	650	14,495	53,955
特別交付税措置の有無						
(R6) 事業費 及び財 源内訳	事業費計	81,592	10,295	650	126,745	54,205
	国・県	10,574				
	地方債					
	その他				112,250	250
	一般	71,018	10,295	650	14,495	53,955
特別交付税措置の有無						
(R7) 事業費 及び財 源内訳	事業費計	81,592	10,295	650	126,745	54,205
	国・県	10,574				
	地方債					
	その他				112,250	250
	一般	71,018	10,295	650	14,495	53,955
特別交付税措置の有無						

利根沼田地域定住自立圏 連携事業に関する調書（個表）

シート.6

■ その他特記事項

団体名	片品村	川場村	昭和村	みなかみ町	沼田市
特記 事項					